

京丹後市立病院経営強化プラン

取組状況 (令和6年度)

久美浜病院

京丹後市立久美浜病院経営強化プラン取組状況

【久美浜病院】

取組内容			R6(実績)		備考
			取組状況	具体的な取組状況の説明	
施設概要	基本理念・基本方針	「笑顔と心のこもった良心的な医療」「地域に密着したぬくもりのある確かな医療」「保健・医療・介護・福祉を一体化した包括医療」の3つを基本理念に、「病院のベッドは地域の皆さんの財産である」という方針のもと事業に取り組みます。	/		
	病床機能・病床数	急性期病床: 110床 慢性期病床: 60床			
	診療科目等	<p>■ 標榜診療科目 17科(内科、外科、整形外科、小児科、眼科、泌尿器科、皮膚科、耳鼻咽喉科、心療内科、精神科、歯科、歯科口腔外科、リハビリテーション科、麻酔科、小児外科、小児歯科、糖尿病内科)</p> <p>■ 指定病院の状況 救急指定病院、へき地医療拠点病院等</p>			

京丹後市立久美浜病院経営強化プラン取組状況

【久美浜病院】

取組内容		R6(実績)		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
役割・機能の最適化と連携の強化	地域医療構想等を踏まえた果たすべき役割・機能	① 急性期から慢性期まで市民の期待に応えられるよう、常勤医師体制を確保、充実	実施中 医科医師：13名 歯科医師：4名の17名体制 眼科医が非常勤医から常勤医となったが、内科医1名と外科医1名が退職した。	
		② 市内で唯一の小児救急病院を含む救急指定病院としての救急医療体制の堅持	実施中 専攻医を京都洛和会音羽病院から2名、京都岡本記念病院から1名、京都第二赤十字病院から1名を受入れ、内科診療や救急医療など医療提供体制の維持に貢献した。	
		③ 医療と保健、介護、福祉を一体化した地域包括ケアシステムのさらなる推進のための中核的な役割	実施中 行政や社会福祉施設の職員等との「地域ケア会議」を定期開催し、施設間、多職種間での連携や情報共有を行った。	
		④ 小児科、小児外科、小児歯科を子育て支援の三本の矢として小児医療を担う拠点病院づくり	実施中 小児科、小児外科の各々2名体制を堅持するとともに、常勤歯科医師4名体制による小児歯科及び学童歯科外来（夜診）の実施など、地域の小児医療を担う拠点病院として医療体制を整えた。	

京丹後市立久美浜病院経営強化プラン取組状況

【久美浜病院】

取組内容		R6(実績)		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
	⑤ 京丹後市口腔総合保健センターについて、他の歯科医院で治療のできない口腔疾患や障害児者歯科診療などを担う北部地域の拠点的な歯科診療施設として、医療提供体制を充実	実施中	常勤歯科医師4名と後期歯科研修医1名に加え、11月にベテラン歯科医師1名（会計年度任用職員）を採用し、北部地域の拠点的な歯科診療施設として医療提供体制の充実を図った。	
	⑥ 歯周病予防、摂食嚥下機能向上など「お口の健康(口)づくり」を推進	実施中	京丹後市健康づくり推進員を対象にお口の健康づくりに係る出前講座を実施した。	
	⑦ 訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーション、通所リハビリテーションなど在宅医療、在宅支援のための医療提供体制を充実	実施中	訪問看護に看護師8名、通所リハビリに看護師4名、介護福祉士等を4名を配置している。リハビリテーション室との連携により訪問リハビリに理学療法士1名、作業療法士1名を、通所リハビリテーションに理学療法士2名を兼務で配置し、在宅医療・在宅支援のための医療提供体制を整えた。	
	⑧ 短期入所サービス事業(障害者福祉サービス)を継続	実施中	短期入所の利用日数は2名利用で延べ47日。	
	⑨ へき地医療拠点病院としてのへき地診療所への医療支援の継続	実施中	市国保直営佐濃診療所に医師・看護師・薬剤師を49回派遣した。	
	⑩ 各種検診事業への医師派遣など予防医療を支援	実施中	乳幼児（歯科）健診 36回 町内2小学校、1中学校 12回	

取組内容		R6(実績)		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割・機能	① 住民一人ひとりに寄り添い“ささえきる”取組を推進するため、介護施設や社会福祉団体など多職種団体で構成する「地域ケア会議」の開催を継続	実施中	老人介護施設や社会福祉団体、行政など7団体で組織する「地域ケア会議」を毎月1回開催し、施設間、多職種間の連携を強化している。	
	② 医療依存度の高い在宅高齢者等に「最期まで口から食べる」「最期までお風呂に入る」ことを保証できるよう、訪問歯科診療による誤嚥性肺炎の予防、訪問診療や訪問看護、訪問リハビリテーションなどあらゆる在宅サービスが切れ目なく行える在宅医療を充実	実施中	訪問歯科診療件数：17件 訪問診療：263件 訪問看護件数：8,362件 訪問リハ件数：2,029件	
	③ 近隣の介護施設等の嘱託医として、施設利用者の「かかりつけ医」としての役割を担うとともに、施設職員への医療的ケアや感染対策向上に向けた学習支援、施設での看取り支援など、介護施設等との連携を推進	実施中	嘱託医契約件数：4件 産業医契約件数：5件 施設等への学習支援：13件 施設での看取り支援：27件	
	④ 医療や介護が必要な方の情報の収集や共有を進め、他の医療機関からの患者の受入れなどを円滑に行えるよう地域医療連携機能を強化	実施中	地域医療連携室の入院支援看護師を2人体制とし、さらに患者対応、医療相談が迅速に行える体制となった。	
	⑤ レスパイト入院など介護者への支援	実施中	連携を通じて、レスパイト入院（44人）を積極的に受け入れた。	
機能分化・連携強化	① 高度急性期医療や脳血管疾患、心疾患など緊急性の高い医療について、丹後医療圏内にある京都府立医科大学附属北部医療センターや丹後医療圏外の公立豊岡病院等との連携を強化	実施中	高度急性期医療や脳血管疾患、心疾患など緊急性の高い医療が必要な患者を逆紹介した件数 北部医療センター：201件 公立豊岡病院：371件	

京丹後市立久美浜病院経営強化プラン取組状況

【久美浜病院】

取組内容		R6(実績)		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
	② 小児救急医療や二次救急医療機関としての役割を担うとともに、地域医療連携室を中心に、市内の丹後中央病院、ふるさと病院、各診療所のほか、丹後医療圏はもとより、近接する兵庫県北部地域の他の医療機関との連携を強化(入退院調整の強化、他の医療機関との地域連携パスの活用)【拡】	実施中	公立豊岡病院以外の病院、診療所からの紹介件数 北部医療センター：39件 弥栄病院：15件 丹後中央病院：38件 ふるさと病院：7件 診療所(丹後医療圏・兵庫県北部)：219件	
	③ 近隣の高度急性期病院において急性期を脱した患者の転入を受ける後方支援病院の役割を果たすとともに、地域医療連携室を通じて連携を行い、慢性期機能を持つ病院としての役割を果たす	実施中	高度急性期病院において急性期を脱した患者の転入を受け入れた件数 公立豊岡病院：64件	
	④ 高齢者福祉施設や診療医不在の診療所への医師及び看護師等の派遣支援を継続	実施中	市国保直営佐濃診療所に医師・看護師・薬剤師を49回派遣した。	
	⑤ 歯科診療においては、京丹後市口腔総合保健センターとして、他の歯科医院で治療のできない口腔疾患や障害児者歯科診療などを担うとともに、市内歯科医院と連携し、歯周病予防など「お口の健康(口)づくり」を推進	実施中	歯科における歯科医院等からの紹介件数は849件となっている。また、障がい児者の診療件数は9,668件と北部地域の拠点的な歯科診療を担っている。	
	⑥ 薬剤師が少ない当地域にあって、市内の薬局が在宅患者への服薬管理など「かかりつけ薬局」として機能できるよう、病院薬局との薬薬連携を推進	未着手		

京丹後市立久美浜病院経営強化プラン取組状況

【久美浜病院】

取組内容	R6(実績)		備考
	取組状況	具体的な取組状況の説明	
新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組【新】	① 感染拡大時に活用しやすい病床や転用しやすいスペース等の整備(施設・設備の検討)	実施中	古くなっている陰圧室のヘパフィルターの交換を行った。
	② 感染拡大時における各医療機関の間での連携・役割分担	実施中	令和6年6月から感染対策向上加算1を取得し弥栄病院、丹後中央病院、ふるさと病院と地域連携強化を図った。 新型コロナウイルス感染症については中等症Ⅱまでの患者の入院等を行っている。
	③ 感染拡大時を想定した専門人材の確保・育成(感染管理認定看護師の配置、院内感染防止対策委員会の設置)	実施中	感染管理認定看護師2名のうち1名を専従で配置。
	④ 感染防護具等の備蓄等	実施中	SPD委託業者と協議し、業者管理のもと一定量の在庫を保管してもらっている。
	⑤ 院内感染対策の徹底(感染対策マニュアルの整備等)	実施中	感染対策マニュアルは毎年改定しており、今年度は現在作業中。

京丹後市立久美浜病院経営強化プラン取組状況

【久美浜病院】

取組内容		R6(実績)		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
	⑥ クラスタ発生時の対応方針の共有(事業継続計画(BCP)や感染対策マニュアルの整備・更新)	実施中	病院のBCP作成中。	
施設・設備の最適化	施設・設備の適正管理と整備費の抑制	① 病院施設の整備の推進(R5基本構想づくりに着手)【新】	実施中	今年度の経営改善に努めるとともに、病院整備に係る収支計画などを検討中。
	② 施設・設備の計画的な整備・更新			
	・ 2号館のスプリンクラー設備の整備【新】	完了	令和7年3月工事完了	
	・ コンピュータ断層診断装置(CT装置:平成23年度整備)の更新	完了	令和7年3月設置完了	
	デジタル化への対応	① ITやICTの活用、DXの推進		
	・ 在宅医療(往診、訪問診療等)でのシステムを活用したデータ連携の検討【新】	完了	令和4年度の電子カルテ導入時に在宅での電子カルテシステムを導入した。	
	・ 訪問看護業務におけるタブレット活用による遠隔医療導入の検討【新】	未着手		
	・ 医師を支援する遠隔診療等の検討【新】	未着手		
	・ スマートフォン等による外来予約システムの検討【新】	未着手		
	・ 電子処方箋導入の検討【新】	着手済	令和7年度から令和8年度に実施できるよう検討中。	

京丹後市立久美浜病院経営強化プラン取組状況

【久美浜病院】

取組内容		R6(実績)		備考	
		取組状況	具体的な取組状況の説明		
		・その他経営効率化に資するDXの推進【新】	実施中	マイナ保険証での診療受付の検討。他医療機関とのIDリンクを検討中。	
		② 電子カルテシステムの維持・管理と院内情報化に向けた医療情報室の設置【新】	未着手		
		③ 災害及びサイバーセキュリティ対策の強化	実施中	業務継続計画策定中。	
		④ 国のデータヘルス計画に基づき保健医療情報のデジタル化対応を検討【新】	未着手		
経営の効率化等	目標達成に向けた取組	① 病院経営の効率化			
		・キャッシュ・フロー計算書を重視し徹底した資金管理	実施中	毎月、現金増減集計表を作成し現金の流れを把握するとともに、例月出納検査において報告を行っている。	
		・収支バランスを意識した効率的な人員配置の実施	未着手		
		・経営コンサルタントによる第三者評価	実施中	経営コンサルタントによる各部署ヒヤリングを実施し、業務改善に向け助言を受ける。	
		・データを活用した経営分析による職員のコスト意識の醸成	実施中	各部署の管理職が集まる職場代表者会議を毎月開催し、経営状況を報告し、情報の共有を図った。	
		・アウトソーシングの活用	実施中	物流管理、施設管理、医事業務、清掃業務等	

京丹後市立久美浜病院経営強化プラン取組状況

【久美浜病院】

取組内容		R6(実績)		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
② 経費削減・抑制対策				
	・ 医薬品の両病院共同による価格交渉	実施中	経営コンサルタントと同席し、中央値提示による卸業者との価格交渉を実施中。	
	・ SPD(院内物流管理)業務の一元化による診療材料等の一括購入	実施中	さらに診療材料費の削減を進めるため、両病院で共同購入できる診療材料の選定を行った。 新たな同一材料：44品目	
	・ 診療材料等の両病院共同による価格交渉【拡】	実施中	共同購入に向けた弥栄病院との共同購入委員会（仮称）を立ち上げ中。	
	・ ジェネリック医薬品への効率的な切り替え	実施中	ジェネリック医薬品の導入率は94.7%。	
	・ 高効率機器の利用等による光熱水費の削減	完了	全館照明機器のLED化。	
③ 収入増加・確保対策				
	・ 地域医療連携室の体制を強化し病病連携、病診連携による入院患者の確保【拡】	実施中	地域医療連携室が関わって転院を受け入れた件数：107件	

京丹後市立久美浜病院経営強化プラン取組状況

【久美浜病院】

取組内容		R6(実績)		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夜間診療の実施など医療ニーズを踏まえた外来患者の増加 	実施中	内科：353件 歯科：526件	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 臨床検査の内容、手順の見直しによる検査件数の増加 	実施中	検体検査：37,811件 生理検査：61,764件	検体検査：血液、尿、 鼻腔・咽頭拭い液、 病理組織 生理検査：心電図、 内視鏡、超音波等
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉士等専門職員の配置など患者や患者家族との医療相談窓口体制の充実 	実施中	地域医療連携室の入院支援看護師を2人体制とし、さらに患者対応、医療相談が迅速に行える体制となった。 《再掲》	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 診療報酬の新たな加算、管理料、指導料などの算定に向けた診療機能・人員配置の検討【拡】 	実施中	管理栄養士の募集。生活習慣病管理料の算定に向けた様式や運用方法確立への取り組み	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 診療報酬請求に係る精度管理の徹底と職員の院内研修、外部研修の実施 	実施中	毎月の面談と、委託業者との連絡会議による査定状況の把握と診療報酬への個別対応。 全職員対応の診療報酬改定説明会の開催（4/15、4/22）。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医事業務委託業者との連携により、診療報酬改定への対応と未収金減少対策を推進 	実施中	電話連絡などによる現年分未収金対策を実施。	

京丹後市立久美浜病院経営強化プラン取組状況

【久美浜病院】

取組内容		R6(実績)		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弁護士の活用など未収金対策の強化 	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弁護士法人へ未収金回収業務を委託（4月分のみ） 件数 1件、40千円 回収額 59千円 	委託していた弁護士法人の代表弁護士が令和6年5月に死亡し、法人解散手続き中
	④ 人材の育成			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師・歯科医師・臨床研修医などの積極的な受入れによる質の高い医療従事者の育成 	実施中	医師初期研修医11人（第二日赤8人、済生会吹田2人、府立医科大学1人）	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係大学病院等との連携による若手医師の研修支援による医療技術の向上 	実施中	歯科医師専門医研修1人、医師専門医研修5人（第二日赤1人、音羽3人、京都岡本記念1人）	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認定看護師など専門性の高い知識や技術を習得するための職員研修の充実 	実施中	認知症認定看護師による職員研修と摂食嚥下障害看護認定看護師の取得に向けた予算計上	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 患者満足度の向上のための接遇研修の強化 	実施中	接遇向上委員会（毎月）全員研修（年1回）患者アンケートの実施	
	⑤ その他			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公立豊岡病院など近接する兵庫県北部の医療機関との連携強化による患者の確保 	実施中	兵庫県北部方面からの受入れ患者数：10,253人	

京丹後市立久美浜病院経営強化プラン取組状況

【久美浜病院】

取組内容		R6(実績)		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
	<ul style="list-style-type: none"> 福祉・介護施設との連携強化による患者の確保 	実施中	連携を通じて、レスパイト入院（44人）を積極的に受け入れた。《再掲》	
	<ul style="list-style-type: none"> 通院手段の利便性の向上に向けた関係機関との連携 	実施中	市営バス6路線と丹海バス1路線が久美浜町内のほとんどの集落を運行し、久美浜病院がすべての路線の停留所となっている。	

取組内容	R6(実績)		備考
	取組状況	具体的な取組状況の説明	
<p>運営方針</p> <p>〈方針1〉 患者本位の安心・安全な病院づくり</p> <p>広範な市域に集落が散在する地域性や開業医、診療所等が少ない実情を踏まえ、かかりつけ医のような一般診療をはじめ、予防医療、救急医療、小児・周産期医療、災害・感染症等発生時の医療や新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組、リハビリ医療、在宅医療など、市内で必要とされる政策的医療を行うためにも、限られた医師・看護師等の医療資源を地域全体で最大限効率的に活用することが重要であり、市内外の病院や診療所等との連携を強化しながら、地域の中で市立病院が担うべき役割・機能を十分に発揮し、保健・医療・介護・福祉の要として真に市民が必要とする質の高い医療を安定的に提供できるよう努めます。</p> <p>〈方針2〉 不断の改革改善とともに、医療DXなど新たな技術導入による持続可能な病院経営の強化</p> <p>良質な医療を安定的に提供していくためには、自立した経営を行うことが大変重要であるため、引き続き病院各部門の改革改善を推進し、経営の強化をはじめ、医療DXの推進、デジタル化や遠隔診療など新たな技術の活用による運営の効率化を図るとともに、医師・看護師等の確保、働き方改革の推進等により医療提供体制の充足に努め、持続可能な病院づくりを目指します。</p> <p>〈方針3〉 地域に開かれた病院づくり</p> <p>まちの主役である市民の様々な活動が地域の原動力であり、病院まつりや院内集談会・院内学会など市民や医療従事者などを対象にした催しの開催や病院ボランティア等を通じて気軽に市民が集い、市民と医療従事者が力を合わせて地域医療を支える開かれた病院づくりを進めます。</p>			

京丹後市立病院経営強化プラン取組状況

【病院事業(久美浜病院)】

取組内容	R6(実績)		備考
	取組状況	具体的な取組状況の説明	
<p>〈方針4〉 地域医療で活躍する総合診療医を育む魅力ある病院づくり</p> <p>市立病院は、医療資源に恵まれない地域にありながら、非常に幅の広い多様なニーズに応えていかなければなりません。そうした環境は、反面で限られた医療資源を総動員して診療科の垣根を越えた医師の協力体制によって医療に取り組む伝統を醸成しており、専門性ととも幅広い症状に対して診療ができる総合性を備えた医師のキャリア形成につながっています。家庭医、総合診療医等を目指して多様な医療を学ぶ研修医、研究者等の臨床・研究拠点として、引き続きハード・ソフト両面の環境整備に努め、医師、看護師の体制確保を図ります。また、京都府立医科大学をはじめとする大学医局への派遣要請を継続するとともに、臨床研修医などの積極的な受け入れを行い、地域医療に志をもった人材育成により魅力ある病院づくりを進めます。</p>			
<p>〈方針5〉 長寿医療で健康寿命の延伸を図るなど長寿時代のモデル病院に</p> <p>日本有数の長寿地域である本市を研究フィールドとして、京都府立医科大学との共同研究講座「長寿・地域疫学講座」を中心に、宿主要因と生活習慣を含む環境要因の相互作用を含めた健康・長寿要因を解明するとともに、その研究成果を医療分野だけでなく、市が取り組むヘルスツーリズムや健康づくり事業など観光・健康分野との連携なども含め、広く地域社会に還元していきます。加えて、京丹後市口腔総合保健センターでの治療困難な障害児・者、高齢者等への高度歯科治療の提供と歯と口の健康づくりの実践や病気があっても生き生きとした生涯を送ることができるよう市民活動全般を支えて長寿時代をリードする魅力あるモデル病院を目指します。</p>			

京丹後市立病院経営強化プラン取組状況

【病院事業(久美浜病院)】

取組内容		R6(実績)		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
医師・看護師等の確保と働き方改革	医師・看護師等の確保	<ul style="list-style-type: none"> 本市独自の「医療確保奨学金制度」、「看護師等修学資金制度」の積極的な周知、PR 	実施中	京都府立看護学校や日星高校への学校訪問、高校生を対象としたふれあい看護体験やオープンホスピタルで「看護師等就学資金制度」の周知を行った。
		<ul style="list-style-type: none"> 「医療確保奨学金制度」や「看護師等修学資金制度」について、対象職種の拡充など時流に合わせた制度改善を検討 	未着手	
		<ul style="list-style-type: none"> 関係大学及び関係病院への招聘活動、求人サイトへの登録、医師紹介コンサルタントとの情報交換など転職を希望される医師招聘のための取組を幅広く継続 	実施中	京都府立医科大学への招へい活動や当院ホームページの掲載、全国自治体病院協会の自治体病院・診療所医師求人求職支援センターとの情報交換など医師確保に向けた取り組みを行った。
		<ul style="list-style-type: none"> 潜在看護師の現場復帰支援策について検討(夜勤専従制など) 	未着手	
		<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて市立病院間での人事交流を実施 	実施中	弥栄病院より臨床工学技士を月2回派遣してもらい、医療機器の保守・点検をお願いしている。
		<ul style="list-style-type: none"> 職員のモチベーションアップにつながる手当支給制度等の検討(認定看護師等資格取得者など) 	未着手	

京丹後市立病院経営強化プラン取組状況

【病院事業(久美浜病院)】

取組内容		R6(実績)		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
	<ul style="list-style-type: none"> 看護師等の医療従事者を目指す意志を醸成し、市立病院で勤務する動機付けとするため、看護学校等の実習の積極的な受入れや、地元の中高校生を対象とした職場見学・体験の場の提供 	実施中	<ul style="list-style-type: none"> 看護実習生 京都府立看護学校:23名 日星高校:19名 高校生対象とした見学・体験 ふれあい看護体験:5名 オープンホスピタル:29名 日星高校の病院見学:20名 インターンシップなど:2名 中学生職場体験:1名 小学6年生対象の職場体験 キックドクター・キックナース:13名 	
臨床研修医の受入れ等を通じた若手医師の確保	<ul style="list-style-type: none"> 様々な制度を有効に活用しつつ、若手医師等が働きやすい環境整備と研修プログラムの提供により研修医等若手医師の人材確保に努める 	実施中	<ul style="list-style-type: none"> ■医科 ・初期研修医・京都府立医科大学:1名、京都第二赤十字病院:8名、済生会吹田病院:2名 ・専攻医・京都第二赤十字病院:1名、洛和会音羽病院:3名、京都岡本記念病院:1名 ■歯科 ・後期研修医:1名 	
	<ul style="list-style-type: none"> 京都府医師確保計画により地域の状況に応じた医師偏在の解消と医師確保の取組の推進を京都府へ要望【拡】 	実施中	医師偏在の解消及び医師確保について、を京都府予算要望など機会があるごとに要望を行った。	
	<ul style="list-style-type: none"> 京都府立医科大学地域枠医師及び自治医科大学卒業医師の派遣確保 	実施中	府立医大地域枠医師数:0人 自治医科大卒業医師数:4人	
	<ul style="list-style-type: none"> 京都府北部地域への専攻医派遣の優遇措置の継続 	実施中	洛和会音羽病院から専攻医3名の派遣(8ヶ月、3ヶ月、1ヶ月を各1名)	

京丹後市立病院経営強化プラン取組状況

【病院事業(久美浜病院)】

取組内容		R6(実績)		備考
		取組状況	具体的な取組状況の説明	
	<ul style="list-style-type: none"> ICTを活用した地域における医師の学びの機会の拡大や負担軽減など都市部との格差解消(遠隔医療の活用による大学病院や都市部の医療機関との連携。例: 弥栄病院の周産期モニタリングシステム) 	未着手		
医師の働き方改革への対応【新】	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年から開始される医師の労働時間規制に対応するため、京丹後市立病院の全医師について、A水準(年間超過勤務が960時間以内)を維持できるよう、労働時間短縮及び健康確保のための取組を推進 	実施中	A水準が維持できている。	
	<ul style="list-style-type: none"> 勤怠管理システムなどでの医師労働時間の把握 	実施中	勤怠管理システムにより時間外を把握している。	
	<ul style="list-style-type: none"> 超過勤務と自己研鑽時間の区分を徹底や自己研鑽に集中できる教育環境の整備 	実施中	自己研鑽と超過勤務を区別してタイムカードを押すなど、医局会などで周知。	
	<ul style="list-style-type: none"> 連続勤務時間制限・勤務間インターバル規制・代償休息等の努力義務の実施 	未着手		
	<ul style="list-style-type: none"> 医師の負担軽減のため看護師等へのタスクシフト・タスクシェアの拡充 	未着手		
	<ul style="list-style-type: none"> タスクシフト・タスクシェア推進を目的とする人員確保及び積極的な研修受講の支援 	実施中	当直や検査などの臨時医師の確保に努めている	
	<ul style="list-style-type: none"> 医師事務作業補助者の適正配置など 	実施中	超過勤務の多い部署には医師事務作業補助者を多く配置するなど取り組んでいる。	

京丹後市立病院経営強化プラン取組状況

【病院事業(久美浜病院)】

取組内容	R6(実績)		備考
	取組状況	具体的な取組状況の説明	
住民の理解のための取組	実施中	ホームページによる迅速な診療情報の提供に努めた。 また、病院広報(1回)を発行し、近隣の医療機関だけでなく、社会福祉団体など配布先を拡大し広く情報発信を行った。	
	未着手		